

緩和ケア“虹”のシンボル・マーク

少し（？）お手伝いしている緩和ケア“虹”のシンボルマークが出来ました。ボランティアの「自称：えたいの知れない？美術家」の方が、作ってくれました。

私の“虹”の手伝いは、最近は主に“虹”HPの作成・更新を担当していますので、早速HPに「緩和ケア“虹”のシンボルマーク」のPを設けました。緩和ケア“虹”のHPは、googleの検索サイトで「緩和ケア“虹”」で検索するとヒットします。

シンボル・マークのモチーフを、ご当人は次のように説明してくれました。

虹の輪：「かんと支え合いのわ“虹”」をモチーフにしています。

新芽の双葉：共に成長する意と、「かんと支え合い」と、さらに、（無限大）を表現しています。虹の輪の真ん中の緑の部分が、茎もイメージします。

てんとう虫：てんとう虫が加わることで、葉のイメージ、虹のイメージがより明確になり、全体の印象が明るくなりました。てんとう虫は、幸せを運ぶともいわれています。空に向かうてんとう虫は、希望の象徴にも思えます。

それにしても、“虹”にはいろんなボランティアの方が集まってくるのは、どうしてでしょうね。

看護師、弁護士、栄養士、調理士、デザイナー、PCを自分で作る青年、行政の公文書作成はお手のものの方、会計帳簿に明るい方、そして主婦の方々、……。みんな得意分野をお持ち！

私など、これといった得意分野、得意技はなく、ボランティアのみなさんとワイワイ、ガヤガヤが好きなだけで、悪（？）知恵、悪（？）企みを時に提案してるだけ。

でも、“虹”の代表者の方針は、「“虹”では、いい出しっぺは、そのことに責任を持って実行すること！」。お陰で、私の最たる例としては、HPを担当する羽目に……。

しかし、そこは私！HP挿入の画像ファイルやBGMファイル作成のややこしい部分は苦手なだけに、直ぐに周りを巻き込んでいます！でもこれまた不思議！声をかけた若者たちは、ものの見事に直ちに対応してます！

“虹”の理念である「新しいコミュニケーションと社会創り」を、一步、一步着実に歩んでいることを実感しています。

“虹”HPの「共に創るコーナー」に時々投稿しようと思いますので、そちらも時々訪れてくださいね。

（2004年08月25日 記）